



Invest Barbados Sweepstakes

JULY

14

2026

2025 年大阪・関西万博のバルバドス・パビリオンを訪れた福井二沙子さんは、万博期間中にインベスト・バルバドスとバルバドス観光マーケティング社が共同で実施した観光プロモーション「インベスト・バルバドス・スイープステークス」に応募し、300名を超える応募者の中から見事当選されました。当選賞品として、6泊7日のバルバドス旅行2名分が贈られました。

7月14日、福井さんはご友人の鈴木あゆりさんとともにバルバドスに到着され、インベスト・バルバドス主催の歓迎レセプションに出席されました。会場では、ケイニアン・グリニッジ最高経営責任者（CEO）をはじめ、在バルバドス日本国大使館の中江参事官らが、お二人を温かく歓迎しました。



左より ペイン・インベスト・バルバドス副CEO、鈴木あゆりさん、福井二沙子さん、中江在バルバドス日本国大使館参事官、グリニッジ・インベスト・バルバドスCEO



左より 福井二沙子さん、鈴木あゆりさん、シーリー・インベスト・バルバドス投資案件開拓・事業支援マネージャー



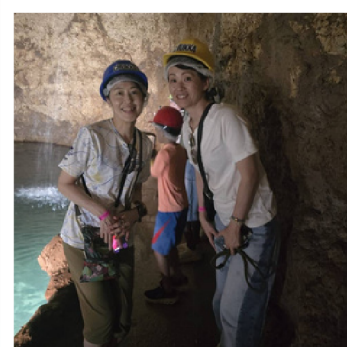
バルバドス北部セントルーシーにあるマザー・サリー像との写真。マザー・サリーは、西アフリカの伝統を受け継ぐバルバドスの民族キャラクターで、ダンスやユーモアを通じて文化、豊穡、先祖の精神を伝える象徴的な存在です。

福井さんと鈴木さんは、15年前に青少年交流の航海でバルバドスを訪れた経験をお持ちです。また、福井さんは東京 2020パラリンピック競技大会において、バルバドス競泳チームのボランティアを務められたご縁があり、その際にチームのコーチから感謝の印として贈られたバルバドス国旗が記されたタオルを今回の旅行にも持参されました。この思いがけない再訪とバルバドスとのご縁に、歓迎レセプションは終始和やかな雰囲気包まれました。

福井さんと鈴木さんは、「再びバルバドスを訪れることができたのは奇跡のようで、当選した事が今でもじられません」と喜びを語られました。これに対し、グリニッジ CEOは「バルバドスへようこそ、そして、お帰りなさい」と二度目の来訪に対する歓迎の言葉を贈り、「今回の滞在を通じて、新たな思い出をたくさん作っていただきたい」と激励されました。

滞在中、お二人は島内各地の観光名所を訪れ、豊かな自然や文化を満喫するとともに、地元の人々との交流を深められました。また、国家資格を有するドローン操縦者である鈴木さんは、空撮によるバルバドスの美しい景観を映像作品として制作し、その動画をインベスト・バルバドス及び在バルバドス日本国大使館へ寄贈くださいました。

万博を契機に生まれた今回のご縁は、日本とバルバドスを結ぶ新たな絆となりました。在バルバドス日本国大使館は、こうした温かな人的交流を大切に育みながら、両国の外交関係樹立60周年を迎える節目の年に向け、両国の友好協力関係をさらに発展させてまいります。



人気観光地Harrison's Caveを訪問



在バルバドス日本国大使館